

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成28年4月21日(2016.4.21)

【公表番号】特表2015-516185(P2015-516185A)

【公表日】平成27年6月11日(2015.6.11)

【年通号数】公開・登録公報2015-038

【出願番号】特願2014-561556(P2014-561556)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/026 (2006.01)

A 6 1 H 31/00 (2006.01)

A 6 1 B 5/0245 (2006.01)

A 6 1 B 5/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/02 3 4 0 Z

A 6 1 H 31/00

A 6 1 B 5/02 3 2 0 Z

A 6 1 B 5/00 1 0 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月1日(2016.3.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

心肺蘇生（C P R）装置とともに使用する生理学的センサにおいて、前記センサが、生理学的信号を検出する少なくとも 1 つのカメラ素子と、患者の体のエリアを照射する少なくとも 1 つの照射素子と、前記少なくとも 1 つのカメラ素子及び前記少なくとも 1 つの照射素子を受けるハウジングと、

前記 C P R に対して最適化された動作パラメータを決定するコントローラに前記生理学的信号の測定値を供給する出力素子と、

を有し、前記ハウジングが、自動 C P R 装置又は前記患者の体のいずれかにおける前記センサの固定に対する固定素子を有する、生理学的センサ。

【請求項 2】

前記固定素子が、患者の体に配置される吸着カップ型素子である、請求項 1 に記載の生理学的センサ。

【請求項 3】

前記固定素子が、患者の体に配置されるゴーグル型素子である、請求項 1 に記載の生理学的センサ。

【請求項 4】

前記固定素子が、患者の体に配置されるバンド固定型素子である、請求項 1 に記載の生理学的センサ。

【請求項 5】

外光から遮蔽する遮蔽素子を有する、請求項 1 ないし 4 のいずれか一項に記載の生理学的センサ。

【請求項 6】

前記カメラ素子が、前記生理学的信号の検出に対して最適な場所を選択する、請求項 1 ないし 5 のいずれか一項に記載の生理学的センサ。

【請求項 7】

前記カメラ素子が、前記検出された生理学的信号の振幅に基づいて、前記患者の体のエリアを自動的にセグメント化し、最も強い検出された生理学的信号を持つ領域を選択する、請求項 6 に記載の生理学的センサ。

【請求項 8】

前記カメラ素子が、単色、カラー又は赤外カメラ素子の少なくとも 1 つである、請求項 1 ないし 7 のいずれか一項に記載の生理学的センサ。

【請求項 9】

前記少なくとも 1 つのカメラ素子が、プレチスモグラフィ信号を測定する、請求項 1 ないし 8 のいずれか一項に記載の生理学的センサ。

【請求項 10】

血流に関する生理学的信号の測定値を供給する、請求項 1 ないし 9 のいずれか一項に記載の生理学的センサと、

前記少なくとも 1 つのセンサから前記測定を受け取り、前記 CPR に対して最適化された動作パラメータを決定するコントローラと、  
を有する自動心肺蘇生装置。

【請求項 11】

前記圧迫に関連した動作パラメータに対する修正を救助者に示す指示素子、  
を有する、請求項 10 に記載された自動心肺蘇生装置。

【請求項 12】

胸部圧迫アクチュエータ、

アクチュエータドライバであって、前記アクチュエータドライバの動作パラメータに依存して前記胸部圧迫アクチュエータに駆動信号を供給するアクチュエータドライバ、  
を有する請求項 10 に記載の自動心肺蘇生装置。